

第30回 臨床研究推進啓発セミナー

慶應義塾大学病院臨床研究推進センターでは、安全で適正な臨床研究・治験の計画策定ならびに実施に必要な基本知識やコア・コンピテンシーのエッセンスを入門者でも習得していただくべく、「臨床研究推進啓発セミナー」を開講しています。

2020年7月9日(木)

参加費無料

要事前申込

18:00-19:00 Web配信形式での実施です。

対象：これから研究を始める若手研究者・研究支援者や大学院生、医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの病院職員、学生
(学外の方も参加できます)

臨床研究と倫理：倫理委員の審査の視点 ～研究を審査する際に留意をしているポイント～

慶應義塾大学医学部倫理委員会 副委員長
慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター 教育研修部門長 特任准教授
中川 敦夫 先生

倫理委員会の委員は、研究計画書をどのような視点で見ているのでしょうか？

臨床研究の3本柱は、①研究の科学的な妥当性・正当性、②被検者の保護、③法令・諸規則の遵守といわれ、倫理審査では科学的な妥当性・正当性の確認のみならず、これまで人類が行ってきた非倫理的な研究事案の反省のもとに規定されてきた「人格尊重」と「善行」の原則が守られているかを確認していきます。

さらに、Pennsylvania大学のEzekiel Emanuel教授が強調するように、研究の社会的な価値(social value)の重要性も増しており、研究の課題名、背景、目的などの項目から、研究者はその研究にどのような価値があると考えているのかを読み取っていきます。

本セミナーでは、倫理委員会委員の視点から研究を審査する際に留意をしているポイントを分かりやすく解説していきたいと思います。

▶ お申し込みはこちら→ <https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>



「受講管理システム」Webサイトより事前申込をお願いします。
お申込頂いた方には、後日、受講案内メールを送付致します。
当日は受講案内メールに記載された参加URLよりアクセスして頂く
形式での受講となります。



お問い合わせ先：臨床研究推進センター教育研修事務局
(mail: keio-edu-tra@adst.keio.ac.jp)

主催：慶應義塾大学病院臨床研究推進センター